

日本マス・コミュニケーション学会

第 38 期第 5 回理事会 議事録

日時：2021年11月7日（日）10：00～12：30

場所：Zoomによるオンライン開催

出席者（25名）：理事＝飯田、井川、石田（佐）、伊藤（守）、烏谷、河崎、金平、税所、澤、高木、田中、谷本、辻（大）、土屋、難波、丹羽、黄、本間、毛利、山腰、山田、渡邊
／ 監事＝石田（あ）、辻（泉） ／ 部会長＝伊藤（昌）

欠席者（1名）：理事＝津田

事務局出席予定者（4名）：大尾、菘、日高、松井

1. 報告事項

1. 一般会務報告

1) 事務局報告

- ・ 総務担当より、優秀論文賞選考委員会委員の選定の進捗について報告された。
- ・ 会計担当より、秋季大会参加者の内訳について報告された。

2) 委員会報告

①企画委員会

- ・ 秋季大会の各プログラムの出席者数及び運営状況、とりわけ IT 関連業務に関する課題について報告された。

②編集委員会

- ・ 学会誌 100 号の査読の進捗状況について報告された。
- ・ 今後の学会誌の編集のあり方について、編集委員会内部にワーキンググループを設置することが報告された。

③国際委員会

- ・ 秋季大会における国際シンポジウムの参加状況、成果、今後の展望について報告された。

④その他

- ・ ジャーナリズム部会より、ジャーナリズム関連講座について開催の可能性について、今後検討していくことが報告された。
- ・ 会長より、本学会の会員による差別やハラスメントの防止に向けた取り組み、ダイバーシティ推進などのあり方などについて、今期の理事会で継続的に検討していくことが報告された。

2. 審議事項

1. 第 38 期第 5 回理事会議事録（案）について（総務担当）

- ・ 議事録案について、原案通り承認された。

2. 学会規約実施細則の改正について（総務担当）

- ・ 賛助会員に関する学会規約実施細則の追加案が提案された。
- ・ 賛助会員の年会費の口数及び用途に関する記述を一部修正した上、改正案が承認された。

3. 内規の改正について（総務担当）

- ・ 学会名称変更に伴う内規の改正について提案され、原案通り承認された。

4. 学会誌新名称案について（編集委員会）

- ・ 学会名称変更に伴い、学会誌の新名称案が提案されたが、学会の現状と将来像を踏まえてさらに議論を深めたほうがよいのではないかという意見が挙がり、継続審議とすることが確認された。
- ・ 1 月 8 日の理事会で、再度の提案と審議を行うこととなった。

5. 学会誌第 101 号特集テーマ案について（編集委員会）

- ・ 学会誌第 101 号特集の構成と執筆候補者について提案され、特集の正式なタイトルについては若干の変更が生じる可能性があることを確認した上で、原案通り承認された。

6. 2021 年度修士論文報告会の社会情報学会との合同開催について（研究活動委員会）

- ・ 社会情報学会からの合同開催の提案について報告され、これに応諾することが承認された。
- ・ 具体的な企画内容については今後、社会情報学会と協議を進めることが確認された。

7. 会員の入退会について

- ・ 会員の入退会について、原案通り承認された。

8. その他

- ・ 会長より、学会の IT 関連業務に関する課題の解決、財務状況を踏まえた年会費や大会参加費の検証、ジェンダー研究部会の設置などを推進するためのワーキンググループを設置することが提案され、メンバー構成を含めて検討していくことが承認された。

以上